

『香りが結んだひとつのご縁』

株式会社生活の木 イオンモール土岐店

波多野 薫

先日、50代くらいの女性のお客様が息子さんとご来店されました。お二人はとても仲が良く、エッセンシャルオイルの香りを選びながら、時折笑ったり意見を交わしたり、とても穏やかな雰囲気でした。ただ、お好みの香りが全く違うようで、「私はこっちが好きなんですけど…」「いや、僕はこっちの方が落ち着くなあ」となかなか一つに決まらず、しばらく悩まれていました。最終的には、お母様が「まあ、あなたが好きならそれにしましょうか」と息子さんの意見を尊重され、息子さんの選んだ香りに決まりました。その時の柔らかい笑顔からは、親子の信頼関係が伝わってきて、私はそばでそのやり取りを見守りながら、胸がほっこりと温かくなりました。

その後お二人は別々で店内をご覧になっていたのですが、数分後、息子さんがそっと戻ってこられました。そして、お母様の前に小さな紙袋を差し出しながら、照れくさそうに「はい。プレゼント」と一言。なんとその中には、先ほど香り選びでお母様が気に入られていたブレンドエッセンシャルオイルが入っていました。誕生日の贈り物としてこっそり購入されたのです。

突然の出来事に、お母様は驚いた表情のままあっという間に目に涙が溢れていました。その姿を見た瞬間、私まで胸がぎゅっと熱くなり、気がつけばお母様と一緒に涙を流していました。親子の深い思いやりと、言葉以上に伝わる優しさに触れ、店内がふんわりと温かい空気に包まれるようでした。

帰り際、お母様は「店員さんまで泣いてくれるなんて思わなかったわ。本当にありがとう」と笑顔で声をかけてくださいました。息子さんのさりげない愛情に対して、お母様がどれほど嬉しかったか、そして私が一緒に感動したことを喜んでくださっている優しいお気持ちが伝わり、また涙がこぼれそうになりました。

そして、その日をきっかけに、お母様は毎月のようにお店に足を運んでくださる常連のお客様になりました。ご来店のたびに「この前のこと、本当に忘れられないわね」と笑顔でお話しくださり、あの日の親子の温かい時間が私にとっても大切な思い出として残っています。

日々の接客では、お客様に寄り添い、ご要望にお応えすることはもちろんの事、生活の木の商品を通じて心豊かになり、日々の生活に彩りをそえられるようなお手伝いが出来たらという想いで取り組んでおります。

商品をお選びいただく際のお声がけやご提案でお客様との距離が縮まり、お客様に笑顔が増え、感動体験をしていただけるように日々心を込めて接客に励んでいきたいと改めて感じた出

来事でした。そして、再度足をお運びいただけるようになったことを心より感謝し、このご縁を大切にしていきたいと感じております。